

通訳案内士試験「語句英訳問題」が扱う分野の 傾向と語彙の難易度の分析

An Analysis of Words and Phrases in the Vocabulary Section of the Tour Guide-Interpreter Examination

(2018年3月31日受理)

竹野 純一郎
Junichiro Takeno

Key words : 通訳案内士, 英語, 語句英訳問題, 分野, 語彙, 難易度

概 要

本研究では、通訳案内士試験の「語句英訳問題」が扱う分野の傾向と、英訳で用いられる語彙の難易度を分析した。分析の結果、分野については、12分野への分類がなされその傾向を確認することができた。語彙の難易度に関しては、Word Level Checkerを使用し、分析の基準としてJACET8000とSVL12000を用いたが、語彙レベルの分布から、「語句英訳問題」は非常に高難度な語彙を含んでいることが分かった。通訳案内士試験「語句英訳問題」が扱う分野の傾向と語彙の難易度の分析結果から、通訳案内士試験「語句英訳問題」は通訳案内という目的に特化したものであることが明らかになった。

1. はじめに

中国学園大学は、急速に進展するグローバル化や時代のニーズに対応する国際教養を備えた人材育成を担う教育・研究機関として、2015年4月に国際教養学部（以下「本学部」という。）を新設した。本学部では、英語コミュニケーション・国際文化・国際ビジネスの3つのフィールドから興味・関心のある学問領域を専門的に学修することが可能である。英語コミュニケーション・フィールド科目として、2年次前期に「ツーリズム・イングリッシュA」、2年次後期に「ツーリズム・イングリッシュB」という専門科目を開講している。前者は、主に海外を旅行する際に必要な知識と観光英語を学ぶことに焦点を当てた科目であり、後者は、日本を訪れる外国人に英語で日本紹介や簡単な通訳案内ができるようになることを目的とした科目である。

本稿では、通訳案内に必要な英語力の育成を目指す「ツーリズム・イングリッシュB」の授業で直面した学

習者の語彙力不足という問題の解決のために、通訳案内を行うにはどの分野の語彙修得が必要であるのか、また、語彙難易度はどの程度であるかを、通訳案内士試験「語句英訳問題」の過去問を分析することで明らかにしたい。

2. 研 究

2.1 通訳案内を行う際の問題点

本学部の学生を対象とした「ツーリズム・イングリッシュB」の授業では、英語での伝達能力を強化するために、日本事象について模範例文の暗唱テストを毎時間行っている。2, 3文程度の例文を複数暗唱することに関しては、はじめは困難を感じるものの、慣れるにしたがってより長い英文を覚えらるる達成感を得る学生が多い。授業中に学生が英語で模擬通訳案内を行う際に筆者が感じた問題点は、文で日本事象を説明する実践練習よりもむしろ、その事象を表す語や語句さえ知っていれば簡潔に伝達できる事柄を、語彙力不足のためうまく対応

できないことである。学生たちにはいつも、「身の回りにあるものや日本的な事柄、普段の出来事をしてできるだけ英語で表現できるように心掛けなさい」とメッセージを送っている。本研究では、通訳案内に際して、どのような分野のどのレベルの語彙が必要であるのか、筆者自身の調査による指針になるものを提示したいと考えた。

2.2 通訳案内士および通訳案内士試験

通訳案内士とは、国家試験である「通訳案内士試験」に合格して、観光客に対して通訳案内を行って報酬を得るプロの観光ガイドのことである。改正通訳案内士法が2018年1月4日に施行されたことで、名称は「全国通訳案内士」となるほか、通訳案内士の業務独占規制は廃止されるなど、通訳ガイド制度は大幅に変更した。結果として、今後は資格を有さずとも有償で通訳案内業務を行うことが可能となる。2020年の東京オリンピック開催を控え、日本へのインバウンドの増加への対応も考慮に入れたとき、有資格の通訳案内士不足が叫ばれる現状に鑑みれば、この度の改正は止むを得ない対応だったと考えられる。

観光庁長官試験実務代行機関 独立行政法人国際観光振興機関 (JNTO) が実施する通訳案内士試験であるが、言語は英語以外にもフランス語、スペイン語、ドイツ語、中国語、イタリア語、ポルトガル語、ロシア語、韓国語、タイ語がある。語学関連唯一の国家資格であり、語学力はいうまでもなく、日本地理・日本歴史・産業、経済、政治及び文化に関する一般常識、それらすべての教養を併せ持った人物でなければ有資格者になれない。通訳案内士、いわゆる「通訳ガイド」は、民間の外交官として国際親善の一翼を担うだけの語学力・教養を兼ね備えた人物であることが求められる。

2.3 材料と手順

材料は、入手できる通訳案内士試験過去問題の語句英訳問題を対象とした。1998年度から2014年度までの17試験分、全214問で用いられた語句英訳の「日本語」とその解答の「英訳」を打ち込みデータを作成した。ただし、2013、2014年度の問題形式は英訳ではなく英訳選択であった (表1参照)。1997年度以前のは入手できず、2015年度以降は語彙問題と呼べるものがな

くなった。過去問題と解答例について、2011年度から2014年度までは、JNTOのHPで公表されている「筆記試験過去問題」 (https://www.jnto.go.jp/jpn/projects/visitor_support/interpreter_guide_exams/question_archive.html) を参照した。2004年度から2010年度までの問題と解答例に関しては法学書院編集部 (編) (2018) を、1998年度から2003年度まではハロー通訳アカデミーのHP「通訳案内士 資料室」 (<http://www.hello.ac/dataroom/>) を参照した。

表1 通訳案内士試験「語句英訳問題」分析材料

年度	設問形式	問題数	年度	設問形式	問題数
2014	英訳選択	15	2005	日本語 英訳	10
2013	英訳選択	15	2004	日本語 英訳	10
2012	日本語 英訳	15	2003	日本語 英訳	10
2011	日本語 英訳	14	2002	日本語 英訳	10
2010	日本語 英訳	15	2001	日本語 英訳	10
2009	日本語 英訳	15	2000	日本語 英訳	10
2008	日本語 英訳	15	1999	日本語 英訳	10
2007	日本語 英訳	15	1998	日本語 英訳	10
2006	日本語 英訳	15	合計		214

手順として、まず、通訳案内士試験「語句英訳問題」で出題された語句がどのような分野に該当しているかを分析するために、全214問の「日本語」とその「英訳」を参考にして、それぞれの語句を分野別に分類した。次に、「語句英訳問題」で用いられる語彙の難易度を分析するために、「英訳」で現れる語句すべての語彙をオンラインでの語彙難易度解析が可能な「Word Level Checker」を用いて分析した (http://someya-net.com/wlc/index_J.html)。

3. 結果と考察

3.1 通訳案内士試験「語句英訳問題」が扱う分野の傾向について

通訳案内士試験「語句英訳問題」で用いられた語句をすべて分野別に分類した (付録1参照)。それぞれの語句を分類する際の留意点は、次のとおりであった。

・「社会」には、生活一般よりも社会的な事柄を含み、

社会問題も含まれる。

- ・「文化」には、芸術的・伝統的なもの、行事・祝祭日を含む。
- ・「生活」には、生活一般に関する事柄や他の分野に該当しないものを含む。
- ・「飲食物」には、食べたり飲んだりすることを前提とするものを含む。
- ・「政治・経済」には、政治や経済、外交に関する事柄を含む。
- ・「観光」には、観光・旅行に関することを含む。
- ・「科学・医療」には、科学や技術に関すること、医療や健康についての事柄を含む。
- ・「動植物」には、動物や植物を含み、魚類も含まれる。
- ・「建造物」には、家屋や塔などの建造したものを含む。
- ・「宗教」には、宗教的な事柄を含む。
- ・「スポーツ・娯楽」は、スポーツや娯楽、余暇に関する事柄を含む。
- ・「歴史」には、歴史的なもの、現在では一般的ではないものを含む。

なお、「分野」の分類について、語句が二つ以上の分野に該当する場合は、より上位概念にある分野に属することとした。

語彙問題の分類に関しては、数冊の書籍を参考にしたが(植田ほか(2016), 植山(2006), 江口(2010), 知念・山口(2009)), 特に分類項目が定まっていないため、12分野での分類は筆者の判断によるものである。「分野」に関する分析の結果を表2に示す。

表2は、全214問の語句の分野ごとの出題回数とその割合を示したものであるが、通訳案内士には、特定の分野に偏ることなく広範囲にわたる語句英訳能力が必要と

されることが分かる。「社会」「文化」「生活」などを上位に、「飲食物」「政治・経済」「観光」「科学・医療」などのテーマが続くのは、日本を訪れる外国人訪問客がこれらの事柄に関心が高く、通訳案内のニーズがあることを示していると考えられる。「建造物」「宗教」「歴史」といった歴史に関連のある分野がそれ程高頻度で出題されていないのは、あくまでも語彙問題のみの分析であるので、「日本地理」「日本歴史」「一般常識」などの、英語の試験とは別に筆記試験が行われる分野が軽視されているわけではないことを記しておきたい。通訳案内士には、日本に関する広範囲で十分な知識・教養は必要不可欠であり、またそれらの知識を、英語で表現することが求められる。

「分野」の傾向については、項目間の出題回数に差はあるものの、通訳案内の際に必要なあらゆる分野を扱っていることが確認できた。通訳案内の話題内容は、日常生活にとどまらず、「社会」「文化」「政治・経済」「科学・医療」「宗教」などの社会性の高い広範囲にわたるものであると考えられる。分析結果から、社会全般について英語で説明する意識を持ち、常日頃からあらゆる分野の語彙増強に努めなければならないという結論を得た。

3.2 通訳案内士試験「語句英訳問題」で用いられる語彙の難易度について

通訳案内士試験「語句英訳問題」で用いられた語彙の難易度をオンラインでの語彙難易度解析が可能な「Word Level Checker (WLC)」を用いて分析した。WLCで使用可能な「JACET8000」と「Standard Vocabulary List (SVL) 12000」を判定基準リストとした。結果は、表3、および表4のとおりである。

表2 通訳案内士試験「語句英訳問題」が扱う分野について (N=214)

分野	出題回数	割合 (%)	分野	出題回数	割合 (%)
社会	29	13.55	科学・医療	16	7.48
文化	29	13.55	動植物	13	6.07
生活	27	12.62	建造物	12	5.61
飲食物	22	10.28	宗教	10	4.67
政治・経済	21	9.81	スポーツ・娯楽	9	4.21
観光	19	8.88	歴史	7	3.27

表3 JACET8000を基にした通訳案内士試験「語句英訳問題」語彙の難易度

JACET 8000	語数／総語数 [435] (括弧内の数値は%)	難易度の目安 (JACET8000英単語 (2005) による)
Level 1	139 (31.95)	中学校の基本
Level 2	64 (14.71)	高校の初級
Level 3	42 (9.66)	高校の教科書 センター試験 一般社会人の教養
Level 4	20 (4.60)	大学受験 大学一般教養
Level 5	18 (4.14)	難関大学受験 大学一般教養
Level 6	17 (3.91)	英語専門外の大学生 ビジネスマン
Level 7	9 (0.92)	英語を仕事で使うビジネスマン
Level 8	13 (2.99)	日本人英語学習の最終目標
Unknown	113 (25.98)	

表4 SVL12000を基にした通訳案内士試験「語句英訳問題」語彙の難易度

SVL 12000	語数／総語数 [435] (括弧内の数値は%)	難易度の目安 (レベル別語彙リストSVL12000による)
Level 1	148 (34.02)	英語の基礎をなす必須単語
Level 2	55 (12.64)	日常生活で活躍する英単語
Level 3	38 (8.74)	楽しく会話がはずむ英単語
Level 4	30 (6.90)	読解の基礎を固める英単語
Level 5	21 (4.83)	大学受験前に覚える英単語
Level 6	13 (2.99)	検定試験に挑戦する英単語
Level 7	11 (2.53)	表現力を豊かにする英単語
Level 8	8 (1.84)	読解の自信を深める英単語
Level 9	17 (3.91)	TOEIC高得点を狙う英単語
Level 10	10 (2.30)	英文雑誌を楽しめる英単語
Level 11	8 (1.84)	自分の視野を広げる英単語
Level 12	10 (2.30)	世界をさらに広げる英単語
Unknown	66 (15.17)	

表3は、JACET8000を基準とした通訳案内士試験「語句英訳問題」全214問の「英訳」で出現した435語について、各レベルに該当する単語の数を「語数」で、語数の全語数（435語）の中での割合を（%）で示した。表の一番下には、どのレベルにも該当しなかった語数とその割合が示されている。難易度の目安の記述は、相澤・村田・石川（2005）のレベル分けに従った。表4は、SVL12000を基準とし、表3と同様の記述がなされている。難易度の目安は、アルクがHPで公表しているレベル別語彙リストSVL12000 (<https://www.alc.co.jp/vocgram/article/>

svl/) のレベル説明を記したものである。

JACET 8000, SVL12000はいずれも、国内の英語教育研究において一般的に使用される語彙リストであり、主にネイティブスピーカーの使用頻度情報を基にしながら、国内における英語教育や日本人英語学習者の実態も考慮に入れ作成されたものである。両リストとも、1,000語単位をレベルとして、各レベル1,000語ずつ、JACET8000は8,000語を、SVL12000は12,000語を収録している。

「語彙」の難易度は、概して平易なレベルの語彙が多く、難易度が高くなるにつれて語数とその割合が減る傾向が

あるといえそうである。しかしながら、比較的難度が高くなるJACET8000のLevel 5以上, SVL12000のLevel 6以上であっても出現する語数は著しく減少しているとはいえず、さらにいえば、リストに該当していないUnknownの語数が一定数あることに着目したい。双方のリストでUnknownに相当し、いずれのリストのレベルにも該当していない語は60語であった(付録2参照)。これらの中には、国名などの固有名詞であるためリストに含まれなかったと判断できる語も見受けられるが、語の難度が高すぎてリストに載っていないと判断できるものも散見される。語彙に関しては、難易度にとらわれず、特定の目的のための英語(English for Specific Purposes (ESP)), ここでは通訳案内という目的に特化した英語を学ばせる必要があると解釈することができる。

4. おわりに

本研究では、通訳案内士試験の過去問題で用いられた「語句英訳問題」を分析することによって、そこで扱われる「分野」の傾向や「語彙」の難易度を検証した。「分野」の傾向については、日本を訪れる外国人に日本紹介や通訳案内をするのに必要な、社会性の高い幅広い内容が含まれていることが分かった。「語彙」の難易度であるが、筆者が考えていた以上にレベルの分散が目立ち、日本人英語学習者が慣れている、易から難へ、あるいは頻度順で学ぶといった配慮は一切見られない、通訳案内に特化した語彙力を伸ばす必要があることが明らかになった。

今後の課題であるが、本稿のはじめに記した、「身の回りにあるものや日本的な事柄、普段の出来事のできるだけ英語で表現できるように心掛けなさい」という指導に加え、「社会的な問題にも目を向けて、常に通訳案内を意識した語彙力増強に努めなさい」という、より専門的で通訳案内を目的とした英語力を育成しなければならない。日本へのインバウンドが増加する現状も考慮に入れると、通訳案内という目的を持った英語へのアプローチが、英語指導や英語学習に与える好影響は少なくないと考える。

参 考 文 献

- 法学書院編集部(編)(2018)『全国通訳案内士 英語 過去問解説 [平成29年度公表問題収録]』東京: 法学書院
- 植田一三(編著) 上田敏子・小室葉子(著)(2016)『通訳案内士試験「英語一次・二次」直前対策』東京: 語研
- 植山源一郎(2006)『ハローの試験にでるシリーズ3 通訳案内士国家試験にでる 日本的事象 英文説明300選』東京: ハローインターナショナル
- 江口裕之(編著) 社団法人日本観光通訳協会(監修)(2010)『通訳案内士試験(英語)合格対策&模擬問題 第1次・第2次試験対応』東京: 日本能率協会マネジメントセンター
- 知念保則・山口百々男(2009)『英語通訳ガイド試験必須単語帳 [改訂版]』東京・三修社
- 相澤一美・石川慎一郎・村田年(編)(2005)『「大学英語教育学会基本語リスト」に基づくJACET8000英単語』東京: 桐原書店

付録1: 通訳案内士試験「語句英訳問題」の語句が表す分野の分類

「社会」(29語句)

少年法 Juvenile Law, 非識字率 illiteracy rate, 銀行の取り付け騒ぎ run on a bank, 偽証 perjury, 保険金詐欺 insurance fraud, ダブ屋 scalper, 自営業者 the self-employed, 児童虐待 child abuse, 火災避難訓練 fire drill, ノーベル物理学賞 Nobel Prize in Physics, 大学院 graduate school, 万引き(行為) shoplifting, 国民年金 National Pension, 記者会見 Press Interview, 裁判員 juror, 身代金 ransom, 格差 gap, (地震による) 震災 disaster, 人身売買 human trafficking, 犯罪率 crime rate, いじめ bullying, おたく freak, 消費税 consumption tax, 雪崩 avalanche, 義務教育 compulsory education, 就職活動 job hunting, 除染 decontamination, 気象予報士 certified meteorologist, 出稼ぎ migrant labor

「文化」(29語句)

実印 registered seal, 結納金 betrothal money, 成人の日 Coming-of-Age Day, 屋台 stall, 人間国宝 living national treasure, 釉薬 glaze, 十二支 the twelve signs of the Chinese zodiac, 柘植の櫛 boxwood comb, 水墨画 (墨絵) ink painting, 書道 calligraphy, 漢字 Chinese ideograph, 屏風 folding screen, 刺青 tattoo, 凧揚げ kite-flying, 胡座 cross-legged, 扇子 folding fan, 提灯 lantern, 雅楽 gagaku, 靈柩車 hearse, 漆器 japan, 建国記念の日 National Foundation Day, お通し relish, 絵文字 pictogram, かがり火 bonfire, 香 (こう) incense, ひしゃく ladle, 仮装行列 pageant, 大樽 vat, 磁器 porcelain

「生活」(27語句)

コンビニ convenience store, 図書券 book coupon, 紙オムツ disposal diaper, (車の) フロントガラス windshield, 宅配便 home delivery service, 万歩計 pedometer, 字幕 subtitles, 男やもめ widower, 靴べら shoehorn, 炊飯器 rice cooker, 子守歌 lullaby, 自動販売機 vending machine, (宅急便などの) 着払い collect on delivery, つまようじ toothpick, 郵便為替 postal order, 携帯電話メール e-mail on the cell phone, よだれかけ bib, 値札 price tag, レジ係 cashier, 商店街 shopping street, 燃費 fuel efficiency, 忘年会 year-end party, 電子レンジ electric oven, 代金引換 cash on delivery, 老眼鏡 reading glasses, 体重計 bathroom scale, コンセント outlet

「飲食物」(22語句)

食品添加物 food additive, 牛丼 bowl of rice topped with seasoned beef and onions, 有機野菜 organic vegetable, 辛子明太子 spicy cod roe, (食材としての) 雲丹 sea urchin, 迎え酒 hair of the dog, 豆乳 soybean milk, 養殖魚 cultivated fish, 干菓子 dry confectionary, 麴 malted rice, 大根おろし (食べ物) grated radish, パン粉 bread crumbs used for fried foods, 豆腐 soybean curd, てんぷら deep-fried fish and vegetables, 玄米 unpolished rice, 納豆 fermented soybeans, 味噌 fermented soybean paste, わた菓子 cotton candy, かき氷 snow cone, 湯葉 soy milk skin, 酒粕 sake cake, 団

子 dumpling

「政治・経済」(21語句)

金融監督庁 Financial Supervisory Agency, 源泉徴収 withholding at source, 気象台 meteorological observatory, 国土交通省 Ministry of Land, Infrastructure and Transport, 皇太子 crown prince, 原理主義者 fundamentalist, 衆議院 House of Representatives, 拒否権 veto, 宮内庁 The Imperial Household Agency, 親善大使 goodwill ambassador, 独立行政法人 independent administrative body, 領事館 consulate, 大使館 embassy, 捕鯨 whaling, 知事 governor, 官僚 bureaucrat, 観光庁 (日本の) the Japan Tourism Agency, 法務省 the Ministry of Justice, 総選挙 General Election, 東京証券取引所 the Tokyo Stock Exchange, 特需 special procurement

「観光」(19語句)

手荷物預かり所 baggage room, 日帰り旅行 a day trip, 遺失物取扱所 lost and found, 露天風呂 open-air bath, 往復切符 round-trip ticket, グリーン車 first-class car, 搭乗券 boarding card, (鉄道運賃の) 精算 fare adjustment, 免税店 duty-free shops, 優先席 priority seat, 車掌 conductor, 貸し切りバス chartered bus, (駅の) ホーム platform, (鉄道の) 踏切 railroad crossing, 網だな overhead rack, 旅程表 itinerary, 地図帳 atlas, パンフレット brochure, 検疫所 quarantine

「科学・医療」(16語句)

針治療 acupuncture, 糖尿病 diabetes, 液晶画面 liquid crystal display, 医療ミス medical malpractice, 介護保険 nursing care insurance, 水虫 athlete's foot, 矯正歯科 orthodontics, 車椅子 wheelchair, 硫化水素 (化学式は不可) hydrogen sulfide, 硫黄 sulfur, つわり morning sickness, はしか the measles, 予防接種 vaccination, 原子力発電所 nuclear power plant, 太陽電池 photovoltaic cell, 地上波 terrestrial signal

「動植物」(13語句)

菊 chrysanthemum, 鯖 mackerel, 鰯 (にしん) herring,

球根 bulb, 鰯 sardine, キュウリ cucumber, ヒヤシンス hyacinth, ピーマン green pepper, 亀 soft-shell turtle, (鶺鴒いの) 鶺鴒 cormorant, (鳥の) サギ heron, 柿 persimmon, 蓮 lotus

「建造物」(12語句)

かや葺き屋根 thatched roof, 天守閣 castle tower, 五重塔 five-storied pagoda, 床の間alcove, 皇居 the Imperial Palace, (賃貸の) マンション apartment, 鳥居 Shinto gateway, 軒 eaves, 堀 moat, やぐら turret, (秋田の) かまくら snow hut, 回廊 corridor

「宗教」(10語句)

神主 Shinto priest, 三回忌 the second anniversary of a person's death, 占いfortune-telling, 祝詞 ritual Shinto prayer, 狛犬 stone guardian dogs, おみくじ fortune slip, (神社などの) 境内 the precincts, しめなわ a sacred straw festoon, 参道 an approach to a shrine or a temple, お守り lucky-charm

「スポーツ・娯楽」(9語句)

(プロ野球の) オープン戦 exhibition game, ブランコ swing, 銅メダル bronze medal, 鬼ごっこ tag, ジェットコースター roller coaster, 相撲部屋 sumo stable, 綱引き tug of war, 観覧車 Ferris wheel, 行楽 holiday making

「歴史」(7語句)

枕草子 Pillow Book, 丁稚 apprentice, 太陰暦 lunar calendar, 家紋 family crest, 印籠 pillbox, 幕府 shogunate, 土偶 clay figure

付録2 : 「JACET8000」 「SVL12000」 いずれのリストにも該当していない語彙

acupuncture, alcove, betrothal, bib, boxwood, calligraphy, Chinese, chrysanthemum, coaster, confectionary, cormorant, curd, decontamination, dumpling, eaves, employed, Ferris, festoon, gagaku, hearse, heron, hyacinth, ideograph, japan, juror, ladle, legged, lotus, lullaby, malpractice,

malted, meteorological, meteorologist, Nobel, orthodontics, pagoda, pedometer, photovoltaic, pictogram, pillbox, roe, scalper, Shinto, shoehorn, shogunate, shoplifting, soy, storied, subtitles, sulfide, sumo, supervisory, Tokyo, turret, unpolished, urchin, vaccination, vend, whaling, windshield (60語)